



動物たちの幸せ

私たちの周りに動物がいる風景が当たり前になっている今。身近だからこそ、考えなければいけないことがたくさんあります。

毎年9月20～26日は動物愛護週間です。この機会にあらためて動物たちの今に目を向けてみませんか。

三重県の取り組み

みえ県民カビジョン・第三次行動計画

2023年度までに犬・猫の殺処分数ゼロを目指す。

第3次三重県動物愛護管理推進計画

人と動物が安全・快適に共生できる社会を目指し、今年の4月から施行。

殺処分となる理由

- 1 譲渡することが適切でない場合
治療の見込みがない病気や攻撃性があるなど
- 2 譲渡先の確保や適切な飼養管理が困難な場合など
- 3 引き取り後に死亡した場合
輸送中の死亡など

三重県の犬・猫の殺処分数

①～③の総数(匹)

| H26 | H27 | H28 | H29 |
|-------|-------|-----|-----|
| 1,161 | 1,432 | 744 | 628 |
| H30 | R1 | R2 | |
| 514 | 377 | 293 | |

②の数

| R2 | 50 |
|----|----|
|----|----|

三重県の犬・猫の引き取り数(匹)

| H26 | H27 | H28 | H29 |
|-------|-------|-------|-----|
| 1,411 | 1,429 | 1,032 | 893 |
| H30 | R1 | R2 | |
| 744 | 530 | 439 | |

三重県は②の殺処分数ゼロ
①と③の減少を目指す

動物の幸せのために大切な、飼い主の意識

今でも保健所に収容された犬や猫は、殺処分されるというイメージを持っている人がいるかもしれません。しかし、実際の現場は、殺処分数は大幅に減少しています。

動物を飼うということは生活を豊かにしてくれますが、それと同時に大きな責任を負う行為でもあります。一度飼い始めた動物を安易に手放すことは許されま

せん。そのため、飼い主への指導を行ったり、どうしても飼えない人へは新たな飼い主への譲渡に向けたアドバイスをしたりしています。飼うことができない特別な理由のない場合は、保健所で引き取ることはできません。

動物が命を終えるまで責任をもって飼う「終生飼養」が、大切な時代になっているのです。



桑名保健所
保健衛生室 衛生指導課

田中 伸昌さん

三重県動物愛護推進センター 「あすまいる」



「あすまいる」って？

2017年5月に津市に開所した、三重県動物愛護推進センター。「あすまいる」とは、アニマル・スマイルを意味する造語で、動物、人、すべてに笑顔が広がるようにとの思いが込められています。

あすまいるの3つの取り組み

①殺処分ゼロに向けた取り組み

犬や猫の譲渡を進めるとともに、飼い主のいない猫の減少に向けた取り組みや動物愛護の普及啓発につとめることで、犬・猫の引き取り数を減少させ、殺処分数ゼロを目指す。

②災害時などの危機管理対応の取り組み

災害時に動物救護体制を整備するなど、危機管理対応の取り組みを進める。

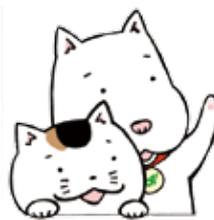
③さまざまな主体との協創の取り組み

関係団体やボランティアと連携して、①や②の取り組みについて進めていく。

あすまいるでの譲渡数

| | 犬 | 猫 |
|------|------|------|
| 2017 | 109頭 | 242匹 |
| 2018 | 143頭 | 308匹 |
| 2019 | 108頭 | 272匹 |
| 2020 | 74頭 | 293匹 |

コロナ禍で来館は申し込み制になりました。来館者数は減少しましたが、これまでと変わらないペースで、譲渡が行われています。



つむぎちゃん き〜ぼう
あすまいる
マスコットキャラクター

あすまいるから いなべにやってきた犬や猫たち



北勢町 菅井家
セコムくん

穏やかで優しくて寂しがり

桑名市で保護されて、あすまいるで過ごしていたセコムくん。菅井さんの家にやってきたときは、夜中に悲しそうな声を出したり、しっぽも下がって元気がなかったりしたそうです。いなべに来て、およそ2年。今では「穏やかな表情になったね」と周りに言われるようになりました。

動物との縁を大切に

菅井さんは、自宅に来るようになった野良猫を2匹引き取っています。その経験から、犬を飼いたいと思ったときも、縁のある子と暮らしたいと、あすまいるから譲り受けました。



いぬのへや・ねこのへや



保護犬・保護猫が暮らす部屋。譲渡希望者と面会する場所でもある。ストレスにならないよう、犬と猫は部屋が別々。

あすまいる一む



動物愛護教室や研修会などを開く場所。夏休みなどに子ども向けの教室も開催。

ドッグラン



保護犬の運動の場所。譲渡希望者との交流にも使われる。

診療室



健康チェックや譲渡までの動物たちの処置を行う。

交流スペース



来館者の休憩スペース。譲渡についての説明の際にも使用。



また悲しい思いをしないように、幸せな道を作りたい

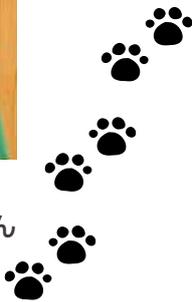
あすまいるにやってくる犬や猫は、悲しい経験をした子が中心です。二度と同じ思いをさせないために、譲渡希望者の心構えも大切にしています。新しく犬や猫を迎える前に、年をとって病気になることも含めて、一緒に過ごす未来を想像してほしい。

譲渡が決まると、すごく嬉しいです。新しい飼い主さんが見つかるまでに時間がかかったり、準備が必要だったりした子は特に。譲渡した後に連絡をくださる飼い主さんもいて、元気な今の姿を見てほっとすることもあります。



あすまいる 獣医師

中野 有紀さん



藤原町 藤本家
イブキちゃん
ツバキちゃん



新しい環境でも元気いっぱい

あすまいるにいたときには、生後2～3カ月くらいで、姉妹でよりそって静かにしていた2匹。でも、引き取ってすぐにたくさん鳴いて元気な姿を見せてくれたそう。今ではそれぞれ自由な時間を過ごしています。

あすまいるで出会ったきっかけ

藤本さんはあすまいるを2回見学に訪れて、それでも引き受けるか悩んでいました。その時に、あすまいるの職員さんから「姉妹の猫がいるので見ていってください」と声をかけられ、それが後押しになりました。

動物のためにできること

飼う前に考えること 保健所の担当者が伝えたいポイント



桑名保健所
保健衛生室 衛生指導課
山本 絵美さん

動物にとって幸せか

ペットの幸せは飼い主と最後まで一緒に暮らすことです。ペットが亡くなるまで元気でいられるか、引っ越しなどで環境が変わらないか、よく考えてください。

飼い主にとって幸せか

ペットの世話に休みはありません。飼養・医療の費用は思ったよりもかかります。ペットのために、手間と時間と愛情をかけることができるか考えましょう。

周囲にとって幸せか

鳴き声や臭いなど周囲の家に与える影響はありませんか？周囲の理解が得られる状況でなければ、飼い主もペットも幸せに暮らすことができません。



| | 猫全体 | 外に出ない | 外に出る |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 平均寿命 | 15.3 歳 | 16.0 歳 | 13.6 歳 |
| 生涯必要経費 (円) | 1,121,526 | 1,081,702 | 1,223,802 |



| | 犬全体 | 超小型犬 | 小型犬 | 中・大型犬 |
|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 平均寿命 | 14.3 歳 | 15.0 歳 | 13.9 歳 | 13.4 歳 |
| 生涯必要経費 (円) | 1,793,005 | 2,004,449 | 1,745,551 | 1,483,482 |

出典：一般社団法人ペットフード協会「平成 30 年全国犬猫飼育実態調査」より

こんなことも大事！

ペットショップなどで販売される犬と猫はマイクロチップの装着と登録が義務になります。(譲り受けた犬・猫は努力義務) ペットの迷子や脱走に備えて、名札やマイクロチップで飼い主が分かるようにしておくことが、保護犬、保護猫の減少につながります。

※必要な検討を行ったうえで 2022 年 6 月 1 日に施行

準備してあげられること 災害時の備え

災害時、ペットを自宅においてくると、野良犬や野良猫になってしまいます。また、ペットが理由で避難をしないことは、自分の命にかかわります。そのため「同行避難」が原則となっています。

※避難所では、屋内にペットは入れません。

同行避難への備え

防災グッズに入れておこう！

- ・ペットフード、飲料水
- ・リード (金属製だと良い) ケージ、キャリーバッグ
- ・トイレ用品
- ・普段使っている薬

ひものリードだと、イライラした犬がかみ切ってしまう場合も

災害時における動物保護活動に関する協定

市と NPO 法人日本動物介護センターの間で、災害時に被災した家庭のペットを預かってもらえるよう協定を結んでいます。



日本動物介護センター
理事長

山口 常夫さん

災害に遭遇した動物たちは、人間と同じでストレスを感じて性格も変化してしまいます。避難所で長い間生活することになっても、落ち着けるように、日頃からしつけをしておくことも、ペットを守ることにつながります。

本を通して動物たちの今を知る



「捨て犬・未来、命の約束
和牛牧場をたずねて」
今西乃子著 浜田一男写真
岩崎書店

「命の授業」に出かける捨て犬だった「未来」。「犬やネコの命と牛や豚の命はちがうの？」という疑問に答えるため、和牛牧場を訪ねます。



『いのちを守る』
守るいのちを考える本』
井上こみち編・著 学研

動物と人間のあたたかなエピソードを通じて、「いのち」の大切さを学ぶノンフィクション絵本。ウミガメ、ネコ、コウノトリのエピソードを収録。



「消えたレックス・パンダを追え！ 警視庁「生きもの係」事件簿」
たけたにちほみ文
西脇せいご絵 学研プラス

「生きもの係」は、犯人をつかまえ、生きものたちを保護することができるのか？ 希少な生きものを守りぬく警察官たちの本当にあった物語。

地域でできること TNRについて

TNRとは…

野良猫を捕獲し、不妊・去勢手術をほどこして、元の場所に戻す取り組み。一代かぎりの命を地域で見守りながら、人と猫が共生できる社会を目指す。

目的は…

野良猫が繁殖によって増えないようにし、猫による地域の被害を少なくする。また、野良猫の数が減ることで、将来的に保護する猫の数も減り、さらには殺処分を減らすことにもつながる。

Trap (捕獲)
Neuter (不妊手術)
Return (元に戻す)



不妊手術を終えた猫は、耳に桜模様の切り込みがある。

大安町平塚での取り組みの様子



地域協力のもと捕獲器を設置して捕獲



手術を終えた猫を地域に戻す

ふるさと納税やクラウドファンディングで支援

TNRの取り組みや、あすまいるの運営に関する資金は、寄附金やクラウドファンディングからなどが充てられています。また、ゲージやフードなど物品の寄附も受け付けています。



寄附に関するページ

動物の幸せを考える

日本の3世帯に1世帯がペットを飼っているといわれています。あまりにも身近な存在となり、動物たちの幸せを調べたり考えたりする機会は少なくなっているのかもしれませんが。

動物たちはみんな表情を持っています。獣医師からは「心の通った飼い主を前にしたときが一番うれしそうな顔をしている」という言葉がありました。

みなさんと触れ合うペットたちは、どんな表情をしていますか？

